

令和4年度 海光る町学園・小佐々中学校 教育方針

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領

【共 育 目 標】
ふるさとを愛し、心身をきたえ、たくましく生きる力と豊かな人間性を備え、自主性と社会性に富んだ児童・生徒の育成をめざす

長崎県教育振興計画
佐世保市教育振興計画

目指す地域像

子どもが夢や希望を持ち、ふるさととして誇れる地域

目指す子ども像

9年間を通して求める児童・生徒像

- 深く考える子
～好奇心と創造力を育む学び～
- 思いやりのある子
～互いを認め合い貢献する心～
- たくましい子
～あきらめずにやりぬく習慣と体～
- 地域を愛する子
～地域との関わりを通して育む生きる力～

目指す保護者像

子どもとの関わりを大切に、基本的な生活習慣を身に付けさせる保護者

めざす学園像

小中連携を深め、「小中一貫カリキュラム」に基づく義務教育9年間の学習指導と生活指導の円滑な接続を図る

めざす教師像

- ・子どものよさや可能性を伸ばす教職員
- ・使命感をもち、社会の変化に即応すべく研修に励む教職員
- ・子ども、保護者、地域の方々の信頼に応え、つながりを大事にする教職員

小中一貫型小・中学校の特色を生かした学園づくり

- ☆ 小中9年間を見通したカリキュラムの編成(学びの一貫性・連続性・系統性)
- ☆ 小中の円滑な接続を図る乗り入れ授業(中1ギャップの解消)
- ☆ 学習や諸行事を通じた児童生徒の多彩な交流活動
- ☆ 情報交換・共有による生徒指導上の諸問題の減少
- ☆ 児童生徒の発達の早期化への対応
- ☆ 児童生徒の交流における意識づくり(あこがれ・自己有用感)

【小佐々中学校教育方針】

- ① 県・市の教育方針に沿い、地域社会や学校の実態、生徒の心身の発達段階と個性・特性をふまえ、人としての尊厳及び責務を重んじた教育の推進に努める。
- ② 教育者としての使命を自覚し、深い教育愛と豊かな指導力を身につけ、家庭・地域社会との連携を密にして、徳・知・体の調和のとれた教育を推進する。
- ③ 生涯学習の基礎づくりとしての学び方・生きる力を身につけさせ、新しい時代を生き抜くたくましさと豊かな心をはぐくむ。
- ④ 郷土佐世保と小佐々町を愛し、平和的な国家及び国際社会に貢献できる人間性豊かな生徒の育成を図る。

小佐々中学校 学校教育目標

英知：自ら進んで学ぶ小佐々中の生徒 信愛：心豊かな小佐々中の生徒 活力：健康でたくましい小佐々中の生徒

ふるさとを愛し、世のため人のために役立つ人間を育成するために、志を高く掲げ、勤儉力行の気持ちで努力して、校訓「英知 信愛活力」の精神を具体的に実現できる小佐々中学校の生徒を育成する。

望ましい生徒像

英 知：自ら進んで学ぶ小佐々中の生徒
信 愛：心豊かな小佐々中の生徒
活 力：健康でたくましい小佐々中の生徒

学校像

時を守り 場を清め 学びを求め
感動と笑顔にあふれた学校

教職員像

誠意で受け止め 創意で考え熱意で動く
小佐々中の教職員

☆令和4年度の努力事項

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1 教育課程・学習指導 | ・・・学力向上 |
| 2 生徒指導 | ・・・一人一人の力を伸ばせる学校生活 |
| 3 学校経営 | ・・・特色ある学校づくり |
| 4 研修 | ・・・教職員としての研究、社会人としての教養 |
| 5 服務 | ・・・法規の順守と自覚ある行動 |